

アスベスト簡易判定キット

アスベストワーカープロ

分析会社に出す前に、まずは現場で自らスクリーニング



特徴

建材や保温材中のアスベストの有無を迅速かつ簡易に判定するためのキットです。特殊な技術がなくても簡単にその場でアスベストの含有判定が出来ます。マグネシウム・鉄に反応して呈色するため、クロシドライトはもとより、どんな種類のアスベストに対しても適用できます。前処理液で妨害物質を除去するため、ロックウールが混在する試料でも判定が可能です。操作は10分程度、判定に必要な時間は、60分から90分です。

用途

建材（吹き付け材・スレート材・成型建材等）のアスベスト含有判定。

商品構成

基本セット / 携帯用ケース1個、ロート3個、ビーカー20個、廃液入れ1本、脱脂綿1袋、蒸留水1本、攪拌棒2本、ピンセット1本、スプーン1本、判定試薬10回分

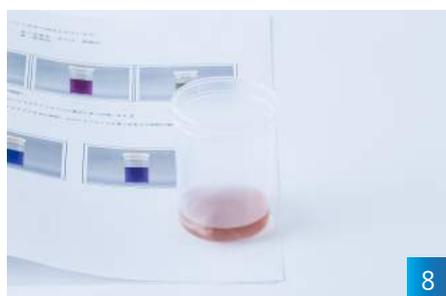
追加試薬セット / ビーカー20個、脱脂綿1袋、蒸留水2本、判定試薬10回分

※ 最初は、基本セットを、次回からは追加試薬セットのみの購入をお勧めします。

注意

- ・このセットは、あくまで簡易測定用です。本製品による判定結果は法的根拠になりません。
- ・混合物（マグネシウム含有ケイ酸塩鉱物等：蛭石など）によっては、判定が困難な場合があります。その際は、機器分析で正確に判定することをお勧めします。
- ・一部の試薬には毒物が含まれるため、説明書に従って取り扱ってください。
- ・JIS法による「石綿が0.1%を超えて含有するか否かを判断する定量分析」に対応するものではありません。アスベスト含有量1%(重量)以下の試料も判定可能ですが、公定法での含有量とは若干意味合いが異なります。詳細はお問い合わせください。

操作方法と判定



- 1 粉碎した試料をビーカーに入れます。
- 2 前処理液（赤キャップの判定試薬）を滴下します。
- 3 ロートを使用し蒸留水を注ぎます。
- 4 固まった [3] を別のビーカーに入れます。
- 5 溶解液（黄キャップの判定試薬）を滴下します。
- 6 調整液（青キャップの判定試薬）を滴下します。
- 7 呈色液（緑キャップの判定試薬）を滴下します。変色します。
- 8 取扱説明書中のチェックシートでアスベストの含有を判定します。
※操作は 10 分程度、判定に必要な時間は、60 分から 90 分です。

判定までの流れ

試料のサンプリング
前処理液（洗浄工程）
溶解液（溶解工程）
呈色液・調整液（呈色工程）
判定

判定基準



お問合せ



名古屋市熱田区伝馬一丁目 11-1
TEL 052-682-5619
FAX 052-679-6281

この商品は、
中部電力株式会社
株式会社ユニケミー
の共同開発品です。

代理店